

# 四国歯学会 第51回例会・第36回総会 プログラム

日時:2017年6月29日(木)16:25より

会場:徳島大学歯学部大講義室(4階)

## 四国歯学会

- ※ 日本歯科医師会生涯研修事業の3単位に認定されております。
- ※ 大学院先端口腔科学特論の時間数に含まれます。履修手帳をご持参下さい。

## 連絡先

四国歯学会学術担当

徳島大学 大学院医歯薬学研究部 口腔科学部門 臨床歯学系

小児歯科学分野

岩本 勉, 赤澤 友基

TEL 088(633)7359

E-mail: akazawa.yuki@tokushima-u.ac.jp

## ポスター閲覧・討論

15:00 - 16:20           ポスター展示  
15:50 - 16:20           ポスター討論

## 四国歯学会第36回総会

16:25                   開会の辞                   河野文昭 会長  
16:30 - 16:50           総会

## 四国歯学会第51回例会

### ポスター発表

座長 吉村 弘

16:50 - 17:00

#### P-1 TNF- $\alpha$ 短期間刺激による骨髄細胞の細胞学的検討

○照屋大貴<sup>1,2</sup>, 井上美穂<sup>1</sup>, 成谷美緒<sup>1</sup>, Resmi Raju<sup>1</sup>, 宮城麻友<sup>1</sup>, 大島正充<sup>1</sup>,  
松香芳三<sup>1</sup>

<sup>1</sup>徳島大学大学院医歯薬学研究部顎機能咬合再建学分野, <sup>2</sup>歯学部歯学科4年

#### P-2 金属アレルギーに関するアンケート調査

○倉沢幸平<sup>1</sup>, 細木真紀<sup>2</sup>, 宮城麻友<sup>2</sup>, 成谷美緒<sup>2</sup>, 松香芳三<sup>2</sup>

<sup>1</sup>歯学部歯学科4年, <sup>2</sup>徳島大学顎機能咬合再建学分野

#### P-3 通電剥離型歯科用セメント(EDDC)の開発 ～アミノ酸由来イオン液体を用いた検証～

○吉田幸司<sup>1,2</sup>, 梶本昇<sup>2</sup>, 宇山恵美<sup>2</sup>, 関根一光<sup>2</sup>, 浜田賢一<sup>2</sup>

<sup>1</sup>歯学部歯学科4年, <sup>2</sup>徳島大学大学院医歯薬学研究部 生体材料工学分野

### 特別講演

座長 松香芳三

17:00 - 17:30           歯科再生医療の実現に向けた器官再生技術の開発  
○大島正充  
徳島大学 大学院医歯薬学研究部 顎機能咬合再建学分野

17:30 - 18:00           Globalization Activities of the Faculty of Dentistry  
(歯学部グローバル化活動)  
○Rodis Omar  
歯学部口腔科学フロンティア推進室国際化・連携推進部門

## 基礎系教育講演

座長 三好圭子

- 18:00 – 18:30 口腔乾燥症の発症機序と緩解薬  
ー水チャネル・アクアポリン5を中心にしてー  
○石川康子  
徳島大学 大学院医歯薬研究部口腔科学部門 分子薬理学分野

## 臨床指導講演

座長 藤澤健司

- 18:30 – 18:50 白いものが写っていますが、何でしょうか？  
デンタルやパノラマ写真の不透過像  
○高橋 章  
徳島大学 大学院医歯薬学研究部 口腔外科学分野
- 18:50 – 19:10 歯科治療時の全身管理と外来全身麻酔について  
○高石和美  
徳島大学 大学院医歯薬学研究部 歯科麻酔科学分野

## 一般講演

座長 中西 正

- 19:10 – 19:20 新規歯周組織再生剤「リグロス®歯科用液キット」の有効性  
○二宮雅美, 稲垣裕司, 美原智恵, 板東美香, 中島由紀子,  
坂本英次郎, 生田貴久, 西川泰史, **Lew Jung-Hwan**, 木戸理恵,  
高木亮輔, 野中康平, 成石浩司, 木戸淳一, 永田俊彦  
徳島大学大学院医歯薬学研究部 歯周歯内治療学分野

19:20 表彰式 河野文昭 会長

19:25 閉会の辞 石丸直澄 副学部長

## 注意事項

### ● ポスター発表について

- ・ポスターの大きさ 横 90cm×縦 130cm

演題番号(横 20cm×縦 20cm)は大会側で用意(左端)  
演題名・発表者名(発表者の前に○印を記入)・所属は、  
演題番号の右側の横 70cm×縦 20cm の範囲に記載

- ・進行について

14:45-15:00 ポスターおよび発表用スライド受付  
(発表者は受付をし、ポスターを所定の位置に掲示して  
ください。また、発表のスライドを USB に入れたものを  
提出してください。)

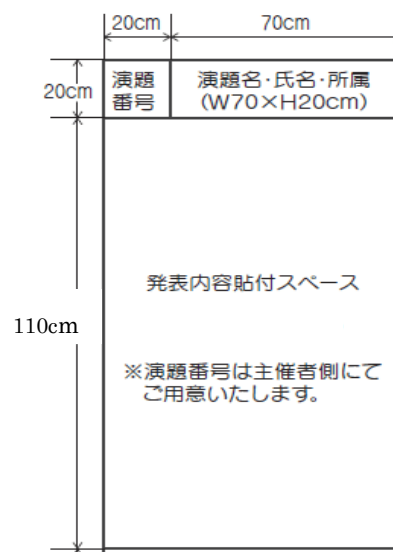
15:00 -16:20 ポスター閲覧

15:50 -16:20 ポスター討論

(発表者はリボンをつけて、ポスターの前に立ってください。

この時間は、閲覧者の質疑応答に答えてください。)

- ・尚、ポスター発表者は、ポスター討論とは別に例会において、2 分間ポスター発表を行っていただきます。そのため、2 分間で簡潔にまとめたスライドも準備し、受付時に提出してください。発表は進行の都合上、2 分で打ち切らせていただきます。その後、1-2 分の質疑応答に答えていただきます。
- ・発表者の中から優秀発表賞を選考し賞します。



### ● 特別講演は 講演時間 30 分とします。

### ● 基礎系教育講演は 講演時間 20 分、討論時間 10 分とします。

### ● 臨床指導講演は 講演時間 15 分、討論時間 5 分とします。

### ● 一般講演は 発表時間 8 分、討論時間 2 分とします。

### ● 講演、発表方法について

- ・発表は液晶プロジェクター、単写とします。
- ・Microsoft 社の Power Point を用いてスライドを作成してください。
- ・コンピューター (Windows PC と Mac) は発表者が御用意下さい。
- ・当日の 6 月 29 日 (木) 14:00~15:00 の間に、動作確認を行ってください。

### ● 講演、発表後に 400 字程度の抄録をメール(akazawa.yuki@tokushima-u.ac.jp)にご送付下さい。